

第4期姫路市中心市街地活性化基本計画（素案）に関する 市民意見（パブリック・コメント）の募集結果について

- 1 公表資料
 - ・ 第4期姫路市中心市街地活性化基本計画（素案）
 - ・ 第4期姫路市中心市街地活性化基本計画【概要版】
- 2 公表日
令和6年10月15日（火）
- 3 意見の募集期間
令和6年10月15日（火）～令和6年11月15日（金）
- 4 意見提出件数
12通 12件

5 提出された市民意見及び意見に対する市の考え方

番号	提出された市民意見	市の考え
1	第4期中心市街地活性化基本計画を拝見しましたが、異論はありません。 姫路市に住みたい、行きたくなるような街にしてください。 姫路城観光に頼らない街作りをお願いします。	姫路市では、ウォークアブル推進計画による歩きたくなるまちなかづくりや大手前通りイルミネーションの実施等を通して、エリアの価値の向上に努めているところです。
2	中心街だけに、無駄に力を入れすぎていると思う。 姫路＝姫路城だけって感じがします。 目的が一つよりたくさんある方が人は寄りやすいと思います。	
3	中心市街の活性化させるために、観光客、居住者、商店を増やすのも良いのですが中心市街以外の住民を呼び込んで滞留させる施策は打たないのですか 例えば政令指定都市ならば大体が駅前に商業施設やオフィスなどが集約されているが姫路市は規模の割には、特に商業施設が弱いと考えられます 観光で姫路城を訪れる人が多いなら姫路のホテル客室数は増えてますか 駅前に土産屋があってもいいのだが、これといった商店が少ない（売るものが無いのかな） インバウンドもいいですが、まずは日本人や地元民、周辺市町から人を呼び込む施策を打たないと また大手前通の地下みたいな一等地を中途半端な駐車場のままでいいのですか マンションができて人口がと言いますが年齢層の分布はどうなんですか又前居住地は姫路市市街地外からですか、それとも他市町村からですか 観光で活性化するのか居住者で盛り上げるのか、どちらに軸を置くのですか 神戸の三宮駅周辺の再開発でマンションが建ってますか 其々の都市の考えがあると思いますが他都市を参考に検証下さい	来街者が訪れたいと思う姫路城以外の目的地を創出し、より魅力的なまちづくりに努めてまいります。

4	姫路市中心市街地活性化において 四項目の基本方針と目標には全く賛成である。ただ基本エリアには城西地区の古い街並みと野里地区の古い街並みが含まれていないのが残念である。これらの街並みは観光資源としても有益なものであると思われる。市街化活性化計画に入れてほしい。大手前通りの魅力向上推進事業には賛成であるが、ヨーロッパの街並みのようにオープンなレストランやバルがテント付きのテーブルや椅子を道路に出して営業できる店をたくさん出してほしい。大手門前のお屋敷広場もイベント会場として活用できると思います。中心市街地空き店舗対策事業では、空き店舗を市が借り上げ期間限定で若くて意欲ある起業家に貸し出すのはどうでしょうか。軌道に乗れば家賃を上げていけるのではないのでしょうか。市の一等地に空き店舗は寂しく思います。それと連動して市の中心部に向かうバスの便を増やすことも重要と思います。	城西地区及び野里地区につきましては、当該地区の状況を注視しながら、今後計画を見直す際の参考として、検討したいと思います。 また、大手前通りや大手門前のお屋敷広場の活用、空き店舗対策の意見につきましても、参考とさせていただきます。
5	姫路城が世界遺産であることは多くの人が認識していますが、その範囲は天守閣や三の丸広場だけだと思っている人がほとんどだと感じます。実はそうではなく、世界遺産の登録範囲はもっと広範囲であり、まだまだ知られていない魅力がたくさんあることをアピールすることでより活性化するのではないかと考えます。	世界遺産の範囲については、関係部門と連携しつつ、アピールの仕方について研究してまいります。
6	人口は多いのに新しいことにチャレンジするのが苦手に思えます。 賑わせたといって言葉の裏には姫路の伝統を踏襲しなければならないって暗黙の了解が潜んでいます。 様々な定期イベントの開催によって盛り上がる時もありますが、いつも一瞬のように感じます。 自分がこうしたいではなくどうしたらお客様に興味持ってもらえるかを真剣に考えてみるのはいかがでしょうか。 街の雰囲気は一度で把握できてしまい、更なる興味関心に繋がっていないかもしれません。住むには不満は感じませんが、満足かと言えばそうではありません。	今後の参考とさせていただきます。

	ですが、このような率直な市民の声を吸い上げるシステムがある事は良い事と思います。参考になれば幸いです。	
7	いろんな計画を立てられていますが、姫路に観光客が宿泊しないのは、あまりにお城に依存すぎではないでしょうか。動物園跡地に刀鍛冶場の再現等では歴史好きの人だけで人数的には大勢の人の来園には繋がらないと思います。その場所に大きなコーヒーショップを作りその他は芝生とし子供が遊べる様にする等のお城から離れた施設にすべきだと思います。 又イーグレ姫路、図書館が2ヶ所もあり殆ど来館者を見ない、お城の北に有る施設に統合すべきですし、イーグレ姫路はお城の見える一等地の為1階全て高知に有るひろめ市場てきにし、以前あった温泉を再利用しその他の階はインバウンド客が利用し易い宿泊施設にリニューアルした方が良いと思います。	今後の参考とさせていただきます。
8	不戦の城、幸運の城であり、姫路市民が守り誇りとする姫路城を平和のシンボルとしましょう。 平和のシンボルとする材料は身近に存在しています。しかし、惜しいことに忘れ去られているのです。僕の家族も、友人知人も同じです。ああ、そんなものがあつたな、という感じです。 その身近な材料とは、手柄山の太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔であり、その傍らの平和資料館です。これらは全くと言っていいほど、姫路市民には忘れ去られています。不憫でなりません。姫路は二度の空襲で、514人が亡くなったということを知っている市民は恐らく1%もいないでしょう。嘆かわしい限りです。姫路には、太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔があり、平和資料館も設置されているにもかかわらず、この有様です。さらには姫路市は、全国戦災都市連盟の発祥の地でもあるのです。連盟発祥の地となっている姫路市には戦争の非難さを語り継ぎ、平和の尊さをアピールする責任があるのです。このまま放っておく訳にはいかないでしょう。慰霊塔、平和資料館を表舞台に出してやらねばなりません。	今後の参考とさせていただきます。

	そこで方策としては、不戦の城、幸運の城あり、市民が誇りとしている姫路城とリンクさせるのです。姫路城の傍らに慰霊塔と平和資料館を移設するのです。一番手っ取り早いのは、姫路市立動物園との交換移設でしょう。動物園の位置でしたら、JR 姫路駅からは慰霊塔を目にすることはできません。しかし、姫路城が近くなるにつれて徐々に慰霊塔が姿を現すのです。考えるだけでも、ぞくぞくしてきます。姫路城を訪れる観光客の目にも必ず入ってくるのです。興味がそそられるに違いありません。それが全国の空爆死没者の慰霊塔と知れば、さらに興味が増すはずです。郷里のことが知りたくなるのは当然の事です。戦禍に対する認識も新たなものとなり、深まるはずです。 海外の観光客も然りです。平和資料館では、過去の戦争の悲惨さを伝えるとともに、現在、全世界で発生している戦争、紛争のすべてを取り上げ、戦争で苦しんでいる人たちを逐次紹介するのです。そうすれば姫路市民、日本国民が戦争を放棄し、平和を希求している思いがしっかり伝わるはずです。 慰霊塔が現在の動物園の位置に移設されれば、姫路市民の目に止まる機会が増え、姫路市民の戦禍に対する認識も一層深まってくるに違いありません。 一方動物園を手柄山に移設し、水族館、遊園地、運動施設などとも統合整備すれば、手柄山は姫路市民のより一層親しみのある憩いの場ともなるでしょう。名称はスポアニファミリーランド手柄山は如何でしょう。是非とも、姫路城を平和のシンボルとし、世界平和を姫路から全世界にアピールしようではありませんか。 戦禍悔い 不戦を誓う 傍らに そびえ立ちたる 白鷺の城 戦禍悔い 平和を願う 傍らに 不戦の証 白鷺の 城	
--	--	--

9	観光地として発展をめざすのは悪くないと思いますが、観光客向けに食べ物や物の値段が高くなり市民が近づきにくくなっているのではないかと。思う。バス代や駐車場代など交通費もどんどん高くなっている。Wi-Fi 環境も整っていない。観光地、デジタル化を勧めたいなら市営駐車場の値下げ、通信環境の向上、ちょっと座って休めるスポット（もちろんタダ）が欲しいと思う。ゴミ箱も。	今後の参考とさせていただきます。
10	子育てサポートについての記載があったが、子連れの保護者同士で食事がとれるスペースがほしいと思っている。子どもが遊べる場所として、ピオレの駅前すくすく広場やキッズスペース、テラッソのキッズスペースなどがあるが、いずれも水分補給はできても食事がとれる場所ではない。駅周辺で保護者同士で交流するために、食事含め休憩をとりながら滞在しやすいスペースを希望する。ただ、フリースペースにしてしまうと長時間滞在者や関係ない人の利用により子連れが利用できない恐れがあるため、有料や利用者登録など安心して利用できるようにしてほしい。	今後の参考とさせていただきます。
11	いろいろご苦労されている様子がよくわかりました。ご苦労様です。 しかし高齢者のバス代を上げたら逆効果ではないですか。 あまり行けなくなりました。減少することでしょう。	—
12	姫チャリに小学生くらいの子どものサイズがあると嬉しいです。姫チャリで大手前公園などで自転車に乗る練習などができるなど利用の幅が広がると助かります。	—

※番号 11～12 の意見については、本計画の内容に直接関係することではないため、市の考え方は記載いたしません。

6 素案からの変更点

番号	頁	該当箇所		修正事項
1	88	7.2 (2)①	認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業	「ウォーカーブル推進事業」の事業の位置付けの変更 「(4)国の支援措置がないその他の事業」 →「(2)認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」 【支援措置名】 「中心市街地活性化ソフト事業」
				「リノベーションまちづくり」の事業の位置付けの変更 「(4)国の支援措置がないその他の事業」 →「(2)認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業」 【支援措置名】 「中心市街地活性化ソフト事業」
2	107	9.2 (2)	協議会の構成員及び開催状況	中心市街地活性化協議会の意見を追記